

# ユーモアスピーチ船橋

2019 (R1) 年 11 月 14 日発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味

163 回船橋ユーモアスピーチ

2019 年 11 月 14 日 (木)

3 分間スピーチ

スピーチテーマ 「格言・諺」、「預金」

ロングスピーチ

山中 昇さん「NHK「ためしてガッテン！」  
－健康に役立つ情報総まとめ」

川田 茂雄さん「犬と暮らせば、in USA」

10 月 10 日の参加者：山田、常廣、入江、工藤、稲葉、中島、飯野、川田、はらだま、佐々木、西内、大塚、中久木、辻内、不破、松永、田谷、石渡、山中、早瀬、町田、長嶋 22 名

主催：NPOシニア大楽

ユーモアスピーチ共和国・船橋支部

支部長：長嶋秀治 043-261-5832

発行者：長嶋秀治

編集&事務局：町田雅和

267-0066 千葉市緑区あすみが丘  
5-26-7 T/F 043-294-2911

mac555new@ybb.ne.jp

参加費 500 円 (入会金 1000 円)

見学科 500 円

開催日と場所

毎月第②木曜日 14:00～16:30

会場「ニッセイ・ライフプラザ船橋」

船橋市湊町 2-1-1 日生船橋ビル 1F

## ロングスピーチ

### 入れ歯 の 歯無し

中久木 一乗さま

本日、10 月 10 日は「目の愛護デー」。「人はハ・メ・マの順で弱る」と言われる如く、「メよりも マよりも早い ハの老化」で歯を失った入れ歯愛用者は昔からいた。そこで 歯の代用品：「入れ歯」についての話題を提供した。

現存する最古の入れ歯は紀元前のフェニキア人の金製のブリッジ。例え 1 歯でも失うと発音と容貌に支障が大きいので、古来、偽の歯を工夫することは特に権力階級にあったと思われる。通常は、自・他の歯、牙、石などを近くの歯に結び付けていたと思われるが、次々と歯を失うと顎の部分も作ってそこに歯のようなものを固定して入れ歯とした。日本ではツゲの木を仏師が削って作ったと言われ、徳川家関連の入れ歯がいくつか現存するが、それ以前から使用されていたようだ。それらの入れ歯は摩耗したり歯石が付いたりしているの、それなりに食べるために役立っていたと思われる。

これに対して、西洋で大きな入れ歯が作られるようになったのは日本より 200 - 300 年あとで、動物の骨や、陶器などを用い工夫されたが難しかったようで、食べるためより会話のため、容貌のために発達した。パーティがあると、歯の無い人は自室で食品を細かく潰して食事を済ませ、会合には「空気を食べるに」来てお喋りする習慣になった。食事を主とする日本の宴会との違いである。動物の骨の入れ歯は多孔質のため臭気が酷いので香水と扇子は必需品であった。その他、入れ歯の原理、保管、トラブルなどについて紹介した。



## 古典落語「子は銚」

石渡 巧さま



### 3 分間スピーチダイジェスト テーマ「笑顔」「手紙」

#### 中久木 一乗：「笑顔」

- ・ 洪野さんが 全英女子オープンで優勝し、笑顔を終始絶やさなかったことで、『笑顔』の株がまた一段と上がったようです。彼女は「自分の感情をコントロールするために、意識して笑顔を心がけていた」とのことです。
- ・ 私は単なる凡人ですが、『笑顔が良いね』と言われることがあります。気弱な私は「私は貴方に敵意は持ってないので、どうか私を警戒しないでください！」という気持が無意識に顔に出ているのでしょうか。ヒョットすると、そうやって相手の警戒心を解かせて、私はどこかに隙を見つけて、そこに付け入ろうとしているのかも知れません。
- ・ 笑顔も油断できません。皆さん、自分で笑顔を作るのは良いですが、他人の笑顔には気をつけましょう。！

#### 町田 雅和：「笑顔」

小学校の放課後子ども教室に、落語やマジックを出前しているが、なにしろ今の子供は忙しくて笑顔が少ない。教室に入ってくるなり、「疲れた！」、の一言。また栃木県で温泉体験教を実施したところ、温泉から出てきた子供が、「日ごろの疲れが癒された！」と、“もっと小学生に笑いと余裕を” そのためには落語を必須科目にして、小学生が全員、落語のあらすじを 30 話くらい話せるようにすれば、“小学生”が“笑学生”になるのではないか？

#### 松永成三郎：「笑顔について」

日本ほどどこに行っても笑顔が見られる国はありません。それは例えば外国とくに欧米を旅してみると痛感します。日本ではお店に行っても買い物をする場合、どこでも笑顔が返ってきますが、外国ではあまりそれが見られず淋しい思いがすることが多いです。ところで笑顔は実は胎児期 20 週過ぎには認められています。これは最新の 4D エコー画像で確かめられています。「笑顔は福をもたらす。怒り顔は不幸を呼ぶ。」この気持ちで毎日を気持ち良く過ごしましょう。

**田谷 正明：「手紙」**

社会に出てしばらくして所属組織の飲み会で「新人、一曲歌ってみろ！」と先輩に強要された。人前で喋るのも嫌いだったしさらに歌うことなど経験もないので大いに戸惑った。その頃はまだカラオケのない時代でしたが、仕方なくその年最大のヒット曲を歌った。それがなかにし礼作詞・由紀さおりの歌う「手紙」。死んでも貴方と暮らしていたいと・・・涙で綴りかけた お別れの手紙・・・その場の雰囲気はお通夜のようになりその後、誰も歌わなかったように記憶しています。それから半年くらいで東京から名古屋に転勤になりました。新入社員の転勤はとても珍しく、あの歌が影響したのかなと由紀さおりさんをテレビで見るたびに50年前の「手紙」が思い出され胸が痛くなります。

**西内 幸雄：「近況」**

9月中旬、妻ともども至福の時を過ごしました。習志野芸能クラブ「敬老演芸会」に参加（10時～15時）です。はらださん、工藤さん、中久木さん、飯野さんの熱演です。はらださん＋工藤さんの総合司会に始まり、ウクレレ漫談等、中久木ドクターの白衣のもと教養講座、飯野さんの落語 さえずり亭遊太郎 「お菊の皿」等々 大雨にもかかわらず参加80名、お昼付き、あっという間の時間でした。」

**入江 清之：「手紙」**

夏目漱石の「吾輩は猫である」のモデルとなった夏目家の「猫」にも名がなく、家族から「猫」「猫」と呼ばれていたそうです。その「猫」がM. 41年9月13日に亡くなると漱石は門下生へ「猫の死亡通知」を出しており、それは葉書に自筆で枠は黒く塗り潰されていたそうです。その文面は「辱知猫儀、久々病気の処、療養不相叶、昨夜いつの間にか裏の納屋の上にて逝去致候。埋葬の儀は車屋に頼み、蜜柑箱へ入れて裏の庭先にて執行仕候。但し、本人「三四郎」執筆中につき、御会葬には及び不申候。」です。あの神経質で、ナイーブな漱石にも、こんな一面があったとは意外であり、その「猫」もご主人さまのこれらの気遣いには、にゃんとも云えなかったのでは。

**飯野 望：「手紙」**

AIにラブレターを書かせたら・・・

男編・・・イカした女にコイをした。一丁カマスつもりで話しかけタラ

サワラないでとサケられた・・・。

女編・・・一目あなたをミツバより何のインゲンササゲやら、スイカお方と思い染め

トウガンなる思う月日の長芋やマツタケ辛き事はないわた者お前にホウ

レンソウ・・・

やれやれ。。。



**長嶋 秀治：「笑顔」**

「今年の新語・流行語大賞」に「スマイルシンデレラ」が選ばれるのでは？と予想している。全英女子オープンゴルフ大会で優勝した渋野日向子選手に贈られた言葉だ。素敵な笑顔を振りまいてギャラリーを魅了し、一躍時の人になった。国内大会でもギャラリーが大勢押し寄せ、女子ゴルフは活況を呈している。「笑う門に福来る」という言葉がある。医学的にも証明されていて、笑うとがん細胞をやっつけるNK細胞が増えるという。作り笑いでもいいそうだ。健康のために大いに笑いましょう。

**早瀬 君子：「手紙」**

文章を書くのが好きな私は手紙を書くのも大好きで、手紙を書き始めると7～8枚の長文となり、受け取る友人たちには「あなたの手紙を読んでいると息が詰まりそう」と言われてしまう。敬愛していた高校時代の男性国語教師は気難しく近寄り難く、結局個人的な話を交わすこともなく卒業してしまっただのがずっと心残りだったが、皆が40才の時に開かれたクラス会で再会して住所もわかり、念願が叶ったその機会に長文の手紙を送った。まだ手書きだった当時、思いの丈を籠めた8枚に及ぶ手紙をく用字の隅々まで誠意が籠った立派な手紙>と大変に喜んでくれて、<高校時代からその後の努力、進歩、充実がなければこのような手紙は書けない>という、先生からの返事が嬉しくて感動し、この手紙を棺の中に入れてくれるように息子に頼んである。

**大塚 親雄：「手紙」「笑顔」**

きみ代さんへ この前のデートすごく楽しかったよ。前に二人で話したときに「今までラブレターをもらったことがない」と話していたのを思い出して「手紙」を書いてみました。「手紙」って、不思議で口ではなかなか言えないこと書けるよね、だから今迄 きみ代さんへの想いを書くね。きみ代さんは、いつもきれいな白髪で「笑顔」とっても素敵。話している時は、はにかんでいる「笑顔」入れ歯から来るえくぼ 本当に好き、好き、好き。この前のデート楽しすぎて今でも思い出しています。一緒に行った崖から見た景色と夕焼け、小焼け、俺は胸やけ、かあさんは霜焼け、また一緒に見たいと思ったよ。まだ、デートは1回しか行ったことなかったけど。ここまで書いたら 僕の気持ちわかるよね。 また一緒にこかん（股間）じゃなくて何処かに行こうね。  
愛するきみ代さんへ 返不要・・・

**予告：12月 「船橋ユーモアスピーチの会」**

12月12日（木）14時 ニッセイプラザ1階 会議室

ロングスピーチ

町田 雅和さん 「手品で脳トレ」

松永 成三郎さん 「高齢者と睡眠;その傾向と対策」

スピーチテーマ 「一年を振り返って」

**【かくし芸大会についてのアンケート集計】**

継続を希望 4名、 中止を希望 9名、 どちらでも良い 3名

上記の結果から「かくし芸大会」は中止にします。1月は、通常の月とは違った趣向を凝らしたスピーチの会にしたいと思っています。